スマートレコアプリ Wi-Fi接続 確認手順書

注意 iOS18で使用する場合

2024年秋に公開されたiOS18ではOS内部の仕組が大きく変化しました。

ファームウェア(本体内部ソフトウェア)が古い場合、iOS18では接続できません。

iPhoneの機種変更・バージョンアップをされた場合、ファームウェアの更新をお願い致します。



PERFECT4 WHSR-1040 ファームウェア V1.04以降 対応



WHSR-650 ファームウェア V1.05以降 対応



WHSR-S100 ファームウェア **V1.02以降 対応**



PERFECT4 WHSR-2040 ファームウェア V1.01以降 対応

基本確認項目(SSIDが表示されない場合)① PERFECT4

WHSR-1040/WHSR-2040 PERFECT4の場合

USBポートにWi-Fiドングルを接続していないと通信できません。

Wi-Fiドングルが接続されている状態で、本体横の赤色LEDが点灯しているか確認してください。 ドングルが接続されている場合、設定>Wi-Fi設定 でWi-FiがONになっているか確認してください。

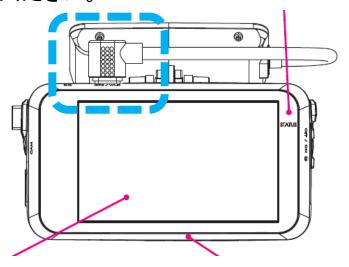




基本確認項目(SSIDが表示されない場合)② WHSR-650

WHSR-650の場合

本体にステーのケーブルが接続され、常時録画画面にアンテナのアイコンが表示されていることを確認。アンテナのアイコンが表示されていない場合、OFFになっている可能性があります。 本体設定>システム設定>スマート機能>Wi-Fi設定 を確認し、OFFになっていたらタッチしてONにしてください。





[常時録画画面]

SSIDはアイコン下に 表示されています。



基本確認項目(SSIDが表示されない場合)③ WHSR-S100

S100は本体にWi-Fiモジュールが内蔵されています。 常時録画時に、本体のWi-FiのインジケータLEDが点灯しているか確認してください。 点灯していない場合、任意にOFFした可能性があるため、ボタンを2秒長押ししてください。

- ※スマホとのWi-Fi通信時はLEDが点滅します。
- ※SSIDは本体裏のシリアルナンバーと一緒に記載されています。





基本確認項目(SSIDが表示しても接続ができない場合)

•スマートフォンGPSの設定状態を確認してください。

スマートフォンの位置情報(GPS)をONにしてください。(Wi-Fi接続時に必須条件。iOS、AndroidのOS仕様)

•接続台数

通信は同時にスマートフォン1台しか接続できません。

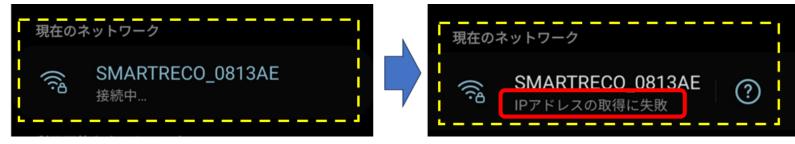
アプリを起動していなくても、すでに他のスマートフォン等のモバイル端末がWi-Fi接続されていると通信できないのでご注意ください。

SSIDに接続失敗時、「IPアドレスの取得に失敗しました。」というメッセージが表示されます。(下の図)

その場合、以下の操作をお試しください。

- ①すでに繋がっている他のモバイル端末のWi-Fi接続を解除してください。
- ②すでに繋がっている他のモバイル端末のWi-FiをOFFもしくは機内モードにしてください。
- ③スマートレコの<u>常時録画モードの再起動を行ってください。(ACC_OFF後にACC_ON_もしくは本体</u>スイッチのON/OFF)

再起動後、接続したいスマートフォンで接続をお試しください。



基本確認項目(SSIDは表示しても接続ができない場合)

·解決方法1

他のWi-Fi機器の接続を<mark>すべて解除</mark>してください。 (ワイヤレスCarPlay/AndroidAuto、カーナビ、モバイルルーター、タブレット、オーディオプレイ ヤーなど)

•解決方法2

接続時のみ、モバイルデータ通信をOFFにしてください。(Google Pixelに特に多いです)

•解決方法3

Wi-Fi接続に失敗した場合、スマートフォン上にその履歴が残ってしまい、Wi-Fi接続ができない 状態となる場合があります。

接続に一度失敗した場合、スマートフォン内のSSID接続設定("SMARTRECO_XXXXXXX")を消去してから再度接続をお試しください。

ご参考

本体とスマートフォンの通信距離は車から約1~2m程度です。

車内でしたら確実に繋がりますが、車から遠く離れると通信できなくなります。

基本確認項目(SSIDは接続できてもアプリで通信できない)

·解決方法4

スマートフォンを再起動することで正常に戻る場合があります。

※スマートフォンの再起動方法はご使用の端末の説明書を参照してください。

·解決方法5

スマートレコ本体に過去に接続したSSIDの情報が残っていると、アプリで通信ができない場合があります。本体を初期化(工場出荷時に戻す)することで正常になる場合がございます。

- ※注意 映像が消去され、本体のWi-Fi設定、STAモード設定の再設定が必要になります。
- ※初期化の方法はお使いのスマートレコ説明書を参照ください。



スマートフォン Wi-Fi設定の変更(Android)

一部スマートフォンと他社ドライブレコーダー・カメラ機器でWi-Fi通信ができない場合、Wi-Fi設定を変更することで解決した例がございますので、Wi-Fi設定の変更をお試しください。

Android「設定」>「ネットワークとインターネット」>「Wi-Fi」> 「Wi-Fi 設定」> 詳細設定 > 「ネットワーク評価プロバイダ」を「なし」

に設定変更して頂き、接続できるかご確認ください。

リンク:Google Pixcelヘルプ Wi-Fi接続による外部デバイスとのリンクについて



アンチウィルスソフトの干渉

App Storeプレビュー

スマートフォン版ノートン360をインストールしたユーザーがWi-Fi接続できないトラブルあり。 ノートンをアンインストールすることで正常にアプリ接続・動作可能になった。 アンチウィルスソフトを停止もしくはアンインストールすることで解決する場合がある。 ※ノートン360がWi-Fi接続を厳密にチェックするため。Wi-Fi接続に関するトラブルがノートンのa アプリレビューにも数件報告あり



Copy right © TCL Co., Ltd. All Rights Reserved

ワイヤレス Carplay/AndroidAuto のWi-Fi干渉

車両側のCarplay / AndroidAuto 設定を一時的にOFFする。

車両側のCarplay / AndroidAuto 接続をOFF後、設定>Wi-Fi からスマートレコへWi-Fi接続。アプリ起動後に接続してください。

スマートレコアプリの使用後、車両側の設定を戻してください。



(写真例はMAZDAコネクトのCarPlay)

Copy right © TCL Co., Ltd. All Rights Reserved

ワイヤレスCarplay干渉

iPhoneからCarplay接続を一時的にOFFする。

設定⇒スクリーンタイム⇒コンテンツとプライバシーの制限⇒許可されたApp⇒CarplayをOFFする。

車両側のCarplay接続解除を確認後、iPhone>設定>Wi-FiからスマートレコへWi-Fi接続。アプリ起動後に接続してください。

参考URL: https://usedoor.jp/howto/digital/iphone-ipad/ios-carplay-mukouka/



Copy right © TCL Co., Ltd. All Rights Reserved

ワイヤレス Carplay/AndroidAuto のWi-Fi干渉(無線アダプタ使用)

無線アダプタ【OTTOCastなど】を外してもらう

アルファロメオ、プジョー等、有線のみ対応するCarplay/AndroidAuto を無線化するアダプタが市販されており、スマートレコアプリと同時に使用することはできない(商品名 OTTOCast、PORMIDO、CarlinKitなど)

無線化するアダプタを外した状態でスマートレコアプリを使用してください。





